

市民を優しく見守るかのように 市街中心に堂々とそびえ立つ名城

Starting in 1602, it took a full quarter
of a century to build Matsuyama Castle.
While admiring its majestic presence,
visitors are encouraged to deepen their
knowledge about the castle by watching
videos at various locations that make full
use of latest video technology.

**築城の大手が計画した
国内でも有数の名城**

松山市の中心部に佇む標高132mの
勝山山頂には、江戸時代までに建てられた
現存12天守の一つを有する名城・松山城
が美しい姿を見せています。戦国時代に
賤ヶ岳七本槍のひとりとして活躍し、
関ヶ原の戦いでも武功を挙げた加藤嘉明
が1602（慶長7）年から築城に着手。
翌年、嘉明はこの地を「松山」と呼ぶこと
を決めました。築城工事は、四半世紀以上
もの歳月が費やされ、転封となった嘉明
の跡を継いだ二代藩主・蒲生忠知の時代
に完成しました。また、1635（寛永
12）年に松平定行公が城主になり、松山
藩は親藩となります。この時代に本壇を
改築して、三重の連立式天守を造営。
現在の城の形の基礎をつくったとされ
ています。

天守や多くの建造物を奇跡的に残す
松山城でしたが、それでも度重なる災難
によって多数の建造物を失いました。
しかし、各時代に本来の姿を損なわな
いように木造で再建や復元が果たされて
おり、現在は城郭建築群21棟が国の重要
文化財に指定されています。また勝山を
取り囲む堀之内を含めた城山公園全体
が国の史跡でもあり、「日本100名城」
や「美しい日本の歴史的風土100選」
などに選ばれています。天守のみならず、

石垣や門、櫓、塀など多くの見どころ
があり近年は「難攻不落の城」として、城郭
ファンから注目されています。

**多彩な機能をもつ
市民の心の拠り所**

松山城の魅力をより多くの人に理解
してほしいと、近年はスマートフォンや
タブレットで利用できるアプリケーション
「攻略松山城」天守にはVR松山城 謎
の姫と幻の合戦」が視聴できるVR体験
ブースも設置。最新の映像技術を駆使
した映像コンテンツで、幅広い世代から
松山城への興味や理解を深められると
評判です。

そんな松山城の歴史的価値を明確に
し、正しい形で次代へと継承するために、
松山市では1971（昭和46）年の本丸を
皮切りに、二之丸や三之丸の発掘調査を
実施してきました。これにより旧三之丸を
「やすらぎ広場」、「ふれあい広場」として
整備する際、江戸時代にあった道を再現
しながら園路をつくりました。これらの
広場は市民の憩いの場として親しまれて
おり、年間を通してイベントも開催されて
います。さらに発災時には避難場所として
も活用されるなど、多彩な機能を持つて
います。何より、城下から見上げる松山城
の凛々しい姿は市民の心の拠り所で、名城
のあるまちで暮らす誇りを日々感じられ
ます。

1. 松山城山ロープウェイ・ リフト

山麓から八合目の長者ヶ平までひとっ
飛びのロープウェイとリフトを使えば
空中散歩が楽しめる。

■住／松山市大街道三丁目2-46
■問／089-921-4873（松山城総合
事務所）
■営／ロープウェイ8:30～17:30（時期
により異なる）、リフト8:30～17:00
（雨天時運休）
■料／大人往復520円、小人往復260円

2. 松山城二之丸史跡庭園

藩主の住まい跡を庭園として整備。
かんきつや四季折々の草花、流水など
を配置して、かつての間取りを表現
している。恋人の聖地にも選定され、
特に紅葉の時期には多くの結婚式の
前撮り写真撮影が行われる。

■住／松山市丸之内5 ■問／089-921-
2000（二之丸・堀之内管理事務所） ■
営／9:00～17:00（時期により異なる）
入園は閉園時間の30分前まで ■料／
大人200円、小人100円 ■休／12月
第3水曜

3. 松山城天守内

「VR松山城」を公開中。
迫力のある城攻めを体験できる。



まつやま
Re: Generation
3つの宝 02

松山城 RE:GENERATION

Matsuyama Castle

400年の時を経て
なお褪せない
美しく凛々しく
力強い姿の名城



松山城

本丸にある天守内は観覧可能。本丸広場は桜の
名所として知られている。

■住／松山市丸之内1 ■問／089-921-4873（松山城
総合事務所） ■営／9:00～17:00（時期により異なる）
入場は営業終了時間の30分前まで
■料／大人520円、小人160円 ■休／12月第3水曜



松山城 天守からの眺望

夏や秋のイベント時や夜の観月祭に、
期間限定で夜間営業している天守から
の夜景は絶景。

